

平成27年 4月15日発行

社会福祉法人

胎内市社会福祉協議会

胎内市西本町11-11

TEL 44-8682

FAX 44-8651

第116号

# 社協だより たいない

地域での支え合いづくりの広がりをめざして..

## 地域支え合い活動発表会!

3月11日 胎内市産業文化会館にて

### 参加者からの声

近所の助け合いと言ってもできることは限られていると思っていたが、できることはたくさんあると感じた。

自分らしく自分の家で最期まで過ごしたいと思っている人のために、支え合うことが大事なんだと思った。

高齢化が進み、この先心配な面もある。30代ですが、子育て中の若い世代も子どもにとって環境のよい地域になってほしいと思う。そのためには、こういう機会を増やしてほしい。



## 205名もの参加者で 熱気にあふれました!

地域の支え合い活動を進めるために、「地域支え合いマップの作成」を通して、25年度の実施地区（桃崎浜・西本町第3・西条町1・苔実）および26年度の実施地区（東本町4・北本町1・新栄町・東牧）において地域での課題への取り組みについて、住民流福祉総合研究所の木原所長をアドバイザーとしてお迎えし、8地区の活動発表と意見交換を行いました。当日は205名もの参加者があり「地域の支え合い」への意識が高まっていると感じました。社会福祉協議会は今年度も「地域支え合いマップ」作成に取り組み、地域支え合い・助け合い活動を進めていきます。



# 胎内市社会福祉協議会事務局 体制

平成27年度 胎内市社会福祉協議会は、下記の体制で地域福祉活動を実施します。

会 長 … 小野 昭 治 / 事務局 長 … 川 又 昇

## 総務係 (5名)

係長 羽田雅春

— 主な仕事 —

- \* 法人経営 (人事・会計事務)
- \* 会員会費事務
- \* 役員会等会議の開催
- \* 社会福祉大会
- \* 社協だより発行
- \* 黒川高齢者センター「有楽荘」
- \* 団体事務  
(胎内市老人クラブ連合会、胎内市中条地区・胎内市黒川地区遺族会、胎内市中条母子会、胎内市手をつなぐ育成会、胎内市身体障害者福祉協会、胎内市ろうあ協会、胎内市ボランティア連絡協議会)

## 地域福祉係 (16名)

係長 佐藤純子

— 主な仕事 —

- \* 地域支え合い推進事業
- \* ほのぼの茶屋運営事業
- \* ボランティアセンター推進事業
- \* 地域包括支援センター事業
- \* 生活困窮者自立支援事業
- \* 外出支援サービス事業
- \* ふれあい昼食会開催事業
- \* お元気訪問事業
- \* 除雪費助成事業
- \* 紙おむつ支給事業
- \* 相談支援事業
- \* 共同募金事業 など

## 介護係 (74名)

係長 柳澤知恵子

— 主な仕事 —

- \* 介護保険サービス  
居宅介護支援事業  
訪問介護 (予防) 事業  
訪問入浴介護 (予防) 事業  
通所介護 (予防) 事業  
デイサービスセンター  
「いわはら荘・栗木野荘」
- \* 障害福祉サービス (ヘルパー)
- \* 胎内市受託事業  
介護保険以外のホームヘルプ  
障がい者・児訪問入浴  
障がい者・児デイサービス  
生きがいデイサービス

開所のお知らせ!

## 「せいかつ応援センター 胎内市社協」



### 「せいかつ応援センター胎内市社協とは……」

働きたいけど、自信がない。就職しても長続きしない。お金がなくて生活できない。借金の返済がうまくいかない。行くところもなく、閉じこもりがち……引きこもりの生活をなんとかしたい。などの「生活の困りごと」を専門の相談員と一緒に考え、お手伝いをさせていただくセンターです。



まずは、ご相談ください。(相談は無料です。ご自宅に訪問もします。)

専用電話 **44-1511** 家、地域に!

- 場 所：胎内市西本町11-11「ほっとHOT・中条」内 (中条中央病院様となり)
- 開所日時：月曜日から金曜日 (土日祝日・年末年始は除く)  
午前8時30分～午後5時30分
- 専用電話：(0254) 44-1511 FAX：(0254) 44-8651
- メールアドレス：seikatu-ohen@tainai-syakyo.or.jp

胎内市社協ホームページアドレス <http://tainai-syakyo.com/>



よろしくお願いします

新しい仲間が加わりました ~新職員紹介~



いとう ゆうすけ  
伊藤 裕輔  
みなさまのお役に  
立てるように頑張  
ります。



かごしま れみ  
籠島 玲実  
早く仕事を覚えて  
皆様のお役に立ち  
たいと思います。



たしろ なおみ  
田代 奈緒美  
分からないことば  
かりですが、一生懸  
命頑張りますのでよ  
ろしくお願いします。

平成27年度

## 福祉タクシー利用券の交付を開始しました。

障害をお持ちの方の外出を支援するため、1枚500円の福祉タクシー利用券を1ヶ月につき3枚支給します。

**対象者** 市内にお住まいで、次のいずれかの手帳を所持している方

- ① 身体障害者手帳1級～2級
- ② 療育手帳
- ③ 精神障害者保健福祉手帳

**申込み** 上記のいずれかの手帳と印鑑を持って胎内市社会福祉協議会まで  
おいください。

注) 胎内市の「人工透析通院助成費」を受けている方、医療機関又は福祉施設等に入院・入所している方は対象となりません。

皆様からご協力いただいている“赤い羽根募金”と“歳末たすけあい募金”を活用した事業です。



## 小学校新一年生に防犯ブザーを贈呈しました。

胎内市教育委員会を通じて、4月8日の入学式で  
新一年生216名にプレゼントしました。

小学校新一年生が安心して学校生活を送れるようにとの  
願いを込めて実施しています。

皆様からご協力いただいている“歳末たすけあい募金”を活用した事業です。

【ほのぼの茶屋】 毎週月、木曜日 開催時間 10:00～15:00

昼食会は月2回、下記の日程で行っています。  
申込みは不要です。お気軽にお越しください。

**昼食会** (1人300円の昼食代と利用料200円を頂きます)

4月20日(月)・5月7日(休)

## 善意をありがとうございました。

(2月21日～3月20日まで)

【氏名】	【住所】	【金額・物品】
近藤 都 様	(築地)	タオル124本
時田 英男 様	(高畑)	紙おむつ

上記のほかに寄付金をいただいております。  
ありがとうございました。

福祉のために使わせていただきます。

## ほのぼの茶屋 世話人 (ボランティアさん)を募集します

半日単位 (9時30分～12時30分)  
(12時30分～15時30分)

※2名で活動していただけます。

利用者の見守りや話し相手、昼食時の味噌  
汁作り等、ボランティア活動をしていただ  
ける方、興味のある方ご連絡ください。

お待ちしております。

連絡先: 社協 ☎ 44-8682 和田

申し込み、問い合わせは 胎内市社会福祉協議会 (ほっとHOT・中条内) TEL 44-8682 FAX 44-8651



# 音声訳「ひわの会」からのお知らせ

## 広報などを聴いてみませんか？

ボランティアグループ音声訳「ひわの会」では日頃から視覚障がい者の方々に、市報たいない・議会だよりなどを音声（カセットテープ、CD（デジジー図書））にして提供しています。視覚障がい者だけでなく、例えば高齢になり本を読むことが大変になったなど、どなたにもご提供いたします。  
視聴することもできますのでどうぞお気軽に下記ボランティアセンターまでお問い合わせください。

## 声に出して“名文”を読んでみませんか？

ボランティアグループ音声訳「ひわの会」では広報の音声での提供のほかに  
毎週 第3土曜日 13:30～  
ほっとHOT・中条 2F「ちえぶくろ」  
で勉強会を実施しております。一人ひとりが声を出しているいろいろな文章を読んでおります。活動を見てみたい、参加してみたい…興味のある方はぜひ覗いてみてください!! 自分の読んだ声を聴くこともできます。お待ちしております!!

壊れたおもちゃ  
を修理します!!

# おもちゃ病院たいない

## 今後の開院日

4月18日(土) ほっとHOT・中条 1Fロビー

5月16日(土) ほっとHOT・中条 1Fロビー

6月20日(土) ほっとHOT・中条 1Fロビー

時間 9:00～12:00



壊れてしまったおもちゃ修理はもちろんのこと、いらなくなったおもちゃの引き取りも行っております。詳しいお問い合わせは下記ボランティアセンターまでお願いします。

## 特集

### 地域のお茶の間サロン

# ふれあいサロン物語

## ～ 桃崎浜サロンよろばた編～

# 「みんなでつくるみんなのサロン」

桃崎浜地区では、毎週月曜日に桃崎浜集落改善センターで9:30～11:30まで「桃崎浜サロンよろばた」を開催。毎回15～18名近くの地区住民が参加し、楽しく交流する憩いの場となっています。

一昔前まで、囲炉裏を囲んで行う情報交換はどの地域でもみられた光景です。今や忘れかけているそんな光景を再現できたら…という思いが“桃崎浜サロンよろばた”には込められています。参加者は「近所でも最近はめったに顔を合わさないからね、ここに来てみんなの顔を見ると元気になれる。大事な情報交換の場です!」と、にっこり。暮らしの中のひとつの居場所になっています。「ここは、みんなでつくるみんなの場所だから」と世話人担当の方。さらに、サロンメンバーを見渡して「いろんな職人さんがいるんですね(笑)」

## 料理の先生、畑の先生、手芸の先生…

得意技を活かした先生がいっぱい! 自分の出番があって、いつもよりちょっと輝ける場面があるのも「あってよかった!」サロンの効用のひとつ。取材にお邪魔した日は新年度の計画づくり。とことんみんなで話し合って決めました。新たに完成した「きのと交流館」への見学会や子供会と合同のバーベキューなど魅力的な内容が満載です!

